

情報セキュリティ基本方針

株式会社オクムラ（以下、当社）は、OA 機器等の卸販売業務を通じて取り扱うお客様情報、取引先情報、並びに当社が保有する営業情報・技術情報等の情報資産を、漏えい、改ざん、紛失、不正アクセス等の脅威から保護し、お客様及び取引先からの信頼に応えるため、以下の方針に基づき全社で情報セキュリティ対策に取り組めます。

1. 経営者の責任

当社は、経営者の主導のもと、情報セキュリティ対策を経営課題の一つとして位置付け、組織的かつ継続的に改善・向上に努めます。

2. 情報セキュリティ管理体制

当社は、情報セキュリティ責任者を任命し、管理体制を明確にするとともに、情報セキュリティに関する社内規程を整備し、適切な運用を行います。

3. 情報資産の保護

当社は、顧客情報・個人情報・販売管理データ・仕入先情報・社内業務データ等の重要情報資産を適切に管理します。

4. 従業員教育

当社は、全従業員（正社員・契約社員・パート社員を含む）に対し、情報セキュリティに関する教育・注意喚起を継続的に実施し、情報漏えい防止及びサイバー攻撃対策の意識向上を図ります。

5. 法令及び契約上の遵守

当社は、個人情報保護法をはじめとする関連法令、業界ガイドライン、及び取引先との契約上の情報セキュリティ義務を遵守します。

6. 事故発生時の対応

当社は、情報セキュリティ事故が発生した場合、速やかに事実確認を行い、被害拡大防止措置を講じるとともに、原因分析及び再発防止策を実施します。

7. 継続的改善

当社は、情報セキュリティ対策の実施状況を定期的に見直し、必要に応じて改善を行います。

(情報資産の保護に関する主な取組み例)

- アクセス権限の適切な管理
- パスワード管理の徹底
- ウイルス対策ソフト及びセキュリティ対策機器の導入
- クラウドサービス利用時の安全管理
- 機器・媒体の持出管理
- 不要となった情報の適切な廃棄

制定日：2026年3月1日

株式会社オクムラ

代表取締役 堀口 勝弘



セキュリティ対策自己宣言